

第四回に臨む心境は？（どんなことを知りたいですか）29件

人口減少

今週はどんな話が聞けるのか楽しみです！

先週のたすけあいの会との違いが知りたいです。

どのような活動をされているのか気になります。

対面でしか得られない感情や雰囲気味わいながらお話を伺いたいです。

話を聞いて、自分のボランティアに対する理解や想像を広げる良い機会にしていきたい。

コープあいち くらしたすけあいの会に一度協力員として登録すれば、春日井以外の複数の地域の活動に参加できるのですか？

拠点づくりの苦勞とそれをしようと思ったきっかけ

どんぐらいのボランティアの種類がこの世に存在するのか。

よろしくをお願いします。

どんな話を聞けるか楽しみ。また新たな考えやちを蓄えられたらいいと思う。

どんなボランティア活動をしているのか気になります

先週との違いについて知りたい

どのような活動をしてるか知りたい

わざわざお越しいただきありがとうございます。

どのような活動をしているのか知りたいです。

どのように地域の人と関わっているのか

ボランティアをしようと思ったきっかけ

がんばります

近隣で支え合うことに抵抗がある人はいないのか

サービスの料金をいかに決定するか

地域ボランティアについて考える

どのような活動をされているのか気になります

ささえあいの家について知るのが楽しみです。

前回の高蔵寺と比べて、少し田舎な地域だと思う

のでどのようにボランティア内容が変わるのかが知りたい。

頑張ります

地域ボランティアについて知りたいです。

ささえあいの家という名前の由来を知りたい。

「八木山地区社協・支え合いの家」清水孝子さんの話を聴いて感想・質問等を記入してください。61件

自分のできないことをしてもらって、できることをしてあげるといふ支え合い活動はいいなと思いました。

支援する側が本来ならば支援される側であるという理由から、名称をささえあい活動にしたという理由にとっても納得しました。

自分のできないことはしてもらい、自分のできることはしてあげるといふ気持ちが素敵だなと思いました。

助け合いが地域に少しずつ広まっていって活動の幅が広がっていってすごいいいと思いました。

改めて地域の人との助け合いが大切だと思いま

した。

心の支え合いという感じが伝わってきました。できることをやり、できないことは素直に頼める関係性はとても素敵です。

それぞれの得意なことできさえあっているのが、うらやましい関係だと思いました

やりがいを感じられていて素敵

家族のように親密になって助けている仕組みを知れて良かった。これから、こういったボランティアをする地域が増えていくと良いと思った。

地域のつながりの重要さを感じた。

社会的処方という言葉を知りましたが、そ

う言った社会的つながりを作ることはとても大切だと思いました。

今までの依頼でNGはありましたか。

日常の些細なことまで支え合えるのがすごく素敵な関係だと思いました。支え合っている内容もちろんです、地域で普段からコミュニケーションを取り合っているのも良い関係性だと感じました。

ささえあいの家内の協力者で完結させるのも良いが、民間事業ではちの退治や電気系の作業作業など有料にはなるが依頼できると思うがそのようなものを紹介することはないのでしょうか？

得意なことがあまりないのですが、人との関わりが大切な中で、孫が遠くに住んでいる方に孫みたいな存在として何かお手伝い出来たらなと思いました。

それぞれの得意なところで互いに支え合うことで高齢化の進む地域でも生活を続けることができる、というのが心に残りました。

清水さんのように愛を持って助け合うことで生活面でも精神的にも救われる人が多くいる事が素晴らしいと思いました。

すごく素敵だと思いました。私の住む地域は、あまり地域の人同士で関わるのが少ないので、羨ましいです。こんな場所があったらなと思いました。

私の地域でもささえあいが生まれるようにまずは近所の人元気な挨拶をすることから始めたいです！

地域同士だからこそ安心することができること、頼めることもあるのだなと思いました。

いざとなった時の手段としてこういう活動が地域にあると安心するんだと思いました。

自分ができないことは誰かに助けをもらう、自分ができることで助けられる人がいたら差し上げるという考え方がとても素敵だと思いました。自分の住む地域も高齢の方がとても多いため、このような話を聞いて自分にも何かできることがあるのではと思った。自分の祖母を助けることから始めるのも良いかもしれない

配布プリントのささえあいの家の活動の領域に書かれている「自己表現」とは何なのか気になります。

私の祖父が亡くなった時も近所の方が異変に気付いて教えてくださったので、こういった近所のつながりはとても大切なのだと改めて感じました。

やれる時にできる人がやるというモットーに感銘を受けました。

私の母は認知者の祖母を助けるために週に2回ほど行っているのですがこのような団体が居てくれたら心強いと思った。

互助の関係が広まっていく過程が分かりやすかったです。

適材適所やれることをしてあげて、できないことをしてもらうこの考えを皆が持っていたら世界がより良くなると思った

1番印象に残ったのは、どんな時でも、どんな事でも、必ず話を聞いて協力してくれるということです。困っている人がいれば、1回助けて関わりが無くなるのではなくその後もサポートするという点が素晴らしいと思いました。

人と人が関わって生きていく中で非常に大事なことを学ぶことができたように思います。精神的欲求を満たすのは人と人との繋がりであり互助の関係だという言葉が印象に残りました。

支え合うことで利用者の困りごとが解決できるだけでなく地域関係も活性化されていくので素晴らしいと思った。

この地域は協力者協力者が非常に多いようだが、なぜ先週のニュータウンの協力者は少ないのか、違いは何だろうか。

認知症が重くなった女性の話が印象的だった。何歳になってもネイルは気分が上がるんだろうなと思った。

地域の中で孤立している人に支援する事で、繋がりを作っているのが良いと思いました。

世界中の人と簡単に繋がることのできる現代でも、近くにいる人との繋がりは今後ずっと必要なことなのだと思います。

地域の人と関わらず独りで暮らしているお年寄りの方のサポートの大切さが分かりました。支え合って生きていける素敵な場所だなと思いました。

話すことの大切さを感じた。やりがいを感じられる事が素敵だ。

ヒトが支えあって人という漢字が出来ているので、やはり支え合うのが人間の本能なのだなと感動した。

近所の人とのコミュニケーションを大事にしようと思いました。

駆け込み寺のような役割があるのは素敵だと思った

素晴らしい活動だと思いました。こうした地域の繋がりをつくるには、まずはどうしたら良いですか？コミュニケーションを取ることからですか？

近所同士の助け合いが素敵だと思った。何かあった時すぐに駆けつけられるのは、距離的に近所の人だったりするから画期的だなと思った

支援活動という定義から支え合い活動へと変化した背景をきいて、興味深く感じた。

文句を言わず支え合えるのが素敵だと思った

将棋ボランティアに行っていた認知症男性の話について、その男性にとって自宅を終の棲家とできたというだけでなく、その奥さんにとってもパートナーをなくし孤立する状態を予防できたという観点からも素敵な活動だと思った。

地域の方にとっても貢献していてすごいと思ったし、そんな方がいる地域が羨ましいと思った
無償にするか有償にするかの問題もあるのかと驚きました。

助け合う・支え合うことの大切がよくわかった。やはり、人は繋がりを求めているのだなと思った。自分の得意を活かせるのは、自己肯定感の向上になると思った。

このような支援・支え合い活動をする人は女性が多いイメージがあるのですが、男女比はどれくらいなのでしょう。

自宅に行って行う支援において、親族同様の支援

が必要と話されていて、本当にその通りだと思いました。公的サービスではそこまでできず、家族が支援するのが当然というような事例がたくさんあると思いますが、家族が支援できる状況にならない場合もそもそも頼れる親族がないという問題点があると思うので、このようなボランティアは地域の人々にとって心の支えになっているんだろうなと感じました。

一人暮らしをしている人に、交流の場を設けることは、孤独感を緩和することに有効だと感じた。足りないところをお互いに補って、信頼していることが、聞いていてすごく感じました。

地域の人たちが支え合って生きているのがとても素敵だと思った。助け合いの輪がどんどん広がっているのを感じた。

この「ささえあいの家」を今後も継続していく展望などはありますか？

ボランティアをしてサポートしてもら側だけではなく、する側も得るものがあるというところがとても印象に残りました。

地域の支え合いがどのようなものか知れました。この先、コミュニティの範囲や活動の領域を広げていくことはあるのでしょうか。また、そうした時に人手が足りる見込みはありますか？

ボランティア活動はお互いが感謝しあっているから成り立っているのだと感じました。そのため、ささえあい活動にしたということに納得しました。また、ボランティアの内容の幅の広さに驚きました。どんなことでも真剣に向き合ってくれるからこそ安心感が生まれ、人間関係を構築するのが苦手な人でも頼んでみようと思えるのだと感じました。地域の人をささえながら自分たちも生きがいを持つ素敵な活動だと思いました。

自分の生活だけで精一杯になる気もしましたが、例えば、草取りなら自分の庭をやる時はサポーターの方を呼んで、他に必要とする人がいる時は自分が草取りに行けば生活に余裕を持たせることも可能になるのではないかと思います。

足りない部分を補い合うように、地域の人々が支え合う関係性がとても素敵だと思いました。

特に印象的だったのは社会的処方の話です。入院するぐらいまで体調や体の調子が悪い人に対して医師は薬を処方するわけではなくて、地域とのつながりを処方するというのが本当にあるのは驚きました。やはりそういった活動というのは薬とは違った面から患者さんを精神的・身体的にも元気付けることができるのだと分かりました。お話を聞いていると与えたものに対して返してほし

どのような「地域の資源」に気づきましたか（40件）

得意や不得意を活かした、ないところの補い合いでコミュニケーションをとり、地域がたもたれること。

地域の資源は、地域の人々そのものであると感じました。

助け合いが大切であること

人

助け合いの輪

支え合うのは大事だと気づいた。

人のために動ける方々皆さんが資源だと感じました。

「地域の人=安心」という関係性があることに気づいた。若者は近隣とのコミュニケーションを断つ傾向にあるので震災の際などに困る可能性を危惧している。

その地域に住む人自体が資源

人と人の関わり合い

地域には色々な人が住んでいて、出来ること出来ないことが違うことに気づきました。お互い出来ることをすることで、人同士のかかわり合いがうまれるこの活動は素晴らしいと感じました。

人と人との繋がりから生じる温かみ

「人」 誰でもいくつになっても人は自分のため誰かのために動ける資源なんだと気づきました。

人と人の繋がり 電気工事などのスキルを持つ人

地域内にあるものやイベントを利用して活躍出来る場所を作っている

人と人とのつながり

いと思っているわけではないが、相手はみなさん自分ができることで感謝を返したいと思っている人が多くて素敵だなと思いました。自分のできないことはしてもらいが、その代わりにできないことはやってあげるというみんなが幸せになる活動はこれからもたくさんの人のためになると思いました。

助け合おうとする人々の気持ちが資源の1つだと思います。

地域の人同士の交流が資源だと思いました。コミュニケーションの大切さが分かりました。

地域の人々や心

人と人とのつながりによる助け合いの精神

コミュニケーション 助け合い

住んでいる人たちが資源

人と人とのつながりに気づきました。

他人を受け入れる気持ち

仕事をリタイアされた年代の方々が持っている専門的なスキルや年の功こそが、地域の資源であることに気づけた。

住民

お互いがボランティアについてコミュニケーションを取れる場所

人と人との繋がり・過去の経験

助け合いができる地域性

お互いが足りないところを補う精神

地域の人たちが助け合いながら暮らしている関係

住民の「できる」ことが地域の資源もとい原動力だと私は思いました。自分でやれることがこんなにもうれしいものであり、元気の証であることが分かった。また、人から感謝されることに喜びややりがいを感じることも資源にあたると思いました。

人と人との繋がり地域資源であるということ。

ペットボトルを洗って水筒に。
市や警察に頼らない人と人の関わり合いで解決する問題に対応出来ると思いました。
地域の福祉サービスや組合などそのものが資源なのだと思います。
人と人との繋がり 助け合い
人々がお互いを助け合う関係
他の地域の方が八木山地区にはそんな便利なものがあるんだ、ということを行っているというお話があったので、たぶんですがそのようなささえ

あいの家という活動自体が地域の資源化になっているのだと感じました。地域の皆さんが困ったことがあったらささえあいの家に行くというような駆け込み寺のように使われているということだったので、地域の皆さんが認知しているすてきな活動であり、人間関係をより深めることができるものだと思います。
人との助け合いの関係がより良い社会を作ること。

今日の話をも、身近な地域で生かせそうですか

72 件の回答

